

日本菓子専門学校 専門課程 評価基準詳細

専門課程における履修認定・成績評価、進級・卒業案件については、履修規定および学則により規定されている。

以下に評価基準の詳細を記す。

- (1) 進級・卒業については、学年毎に定められた所定の全授業科目について合格することを、その要件とする。本校所定の課程を修了した者には、試験等による学業評価のうえ、卒業証書を授与する。卒業は各課程、規程日数の80%以上の出席者である事を要する。ただし、経営学基礎論・材料学は70%以上とする。
- (2) 学業成績は、授業科目ごとに行う試験（筆記試験、実技試験）によって評価される。当校では、履修科目の評価を試験の成績及びレポートに基づいて行う。
100点満点を基準として60点以上を合格とする。合格者の中でも評価10～9を優、8～7点を秀、6～5を良、4を可として成績通知される。再試験の成績評価は、合格最高点を評価7までとする。補講の合格評価は、合格最低点の評価4とする。
成績評価においてはGPA（Grade Point Average）に準ずる評価を使用する。
- (3) 授業科目の講義数のうち、出席が80%未満の学生についてはその成績評価の対象としない。ただし、経営学基礎論・材料学は70%以上とする。定期試験不合格者には、再試験を行ったうえで補講を行う。

令和3年4月1日